

	チェック項目	はい	どちらともいえない わからない	いいえ	対応策	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	37	4	0	現状の体制を維持継続する。	41
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	34	7	0	現状の体制を維持継続する。	41
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	15	21	5	現状は対応の必要が無いが、今後必要に応じて対応する	41
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	39	2	0	現状の体制を維持継続する。	41
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	24	15	2	月2回程度イベントを開催する・専門講座にも力を入れる	41
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	20	11	現在週に1～2回障がいのない子どもと一緒に空手の教室を開催	41
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	39	2	0	現状の体制を維持継続する。	41
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	36	4	1	現状の体制を維持継続する。	41
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	33	6	2	現状の体制を維持継続する。	41
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	21	8	保護者会の定期開催を企画していく・各イベントへの保護者参加のお誘い	41
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	28	13	0	苦情や相談の窓口、相談時間を明確にしてHPなどで提示していく	41
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	36	5	0	現状の体制を維持継続する。	41
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	18	1	HPに新しい情報が掲載された際にはお手紙等でも報告	41
14 個人情報に十分注意しているか	35	5	1	現状の体制を維持継続する。	41	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24	16	1	各マニュアルのコピーを希望者に配布しました	41
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	27	1	避難訓練(火災を想定)を実施しました	41
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	40	1	0	現状の体制を維持継続する。	41
	18 事業所の支援に満足しているか	40	1	0	現状の体制を維持継続する。	41

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。